

2003年9月26日

## ■企業経営予測調査 2003年9月調査結果■

### 2期ぶりに改善した神奈川県内中堅・中小企業の業況判断

(株)浜銀総合研究所(社長 遠山悌二郎)では、神奈川県内の中堅・中小企業を中心としたアンケート「企業経営予測調査」の2003年9月調査を実施いたしました。今般、同調査のなかで最も注目度が高いと思われる業況判断D. Iの集計結果がまとまりましたのでご案内いたします。

また、今回は例年9月に実施している県内企業の来春卒業予定者の採用予定についてのアンケート結果についても併せてご案内いたします。

#### [要 旨]

神奈川県内中堅・中小企業の2003年9月末時点における業況判断DI(全産業ベース、業況が「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%)は▲32となった。前回の6月調査(▲42)に比べて10ポイントの改善。「悪い」超幅の縮小は2期ぶり。

今回の業況判断DI値を製造業、非製造業の別にみると、製造業では前回6月調査の▲43から今回▲31へと12ポイントの大幅改善となった。輸出は米国向けのほか、アセアンやEU向けも回復基調となったことから、輸送機械が前回▲4の「悪い」超から今回+22の「良い」超に転じた。また、一般機械も▲53から▲32へとマイナス幅が大幅に縮小した。

非製造業でも▲41から▲33へと8ポイント「悪い」超幅が縮小した。増勢が続く乗用車販売を中心に卸・小売業は、▲47から▲21へとマイナス幅が目立って縮小した。また、建設も公共工事の持ち直しなどで若干の改善がみられた。

県内企業の来春卒業予定者の採用予定についてのアンケート集計結果は、採用を「増加」する予定の企業は全体の1割強の12%で前年(8%)に比べ増加。「採用予定なし」の企業は51%と前年(55%)に比べ若干減少した。

企業経営予測調査 2003年9月実施  
 四半期別(第129回)結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした818社(うち製造業323社、非製造業495社)  
 回収率 40.3%(回答企業330社 うち製造業162社、非製造業168社)

業況判断D.I (2003年9月末)

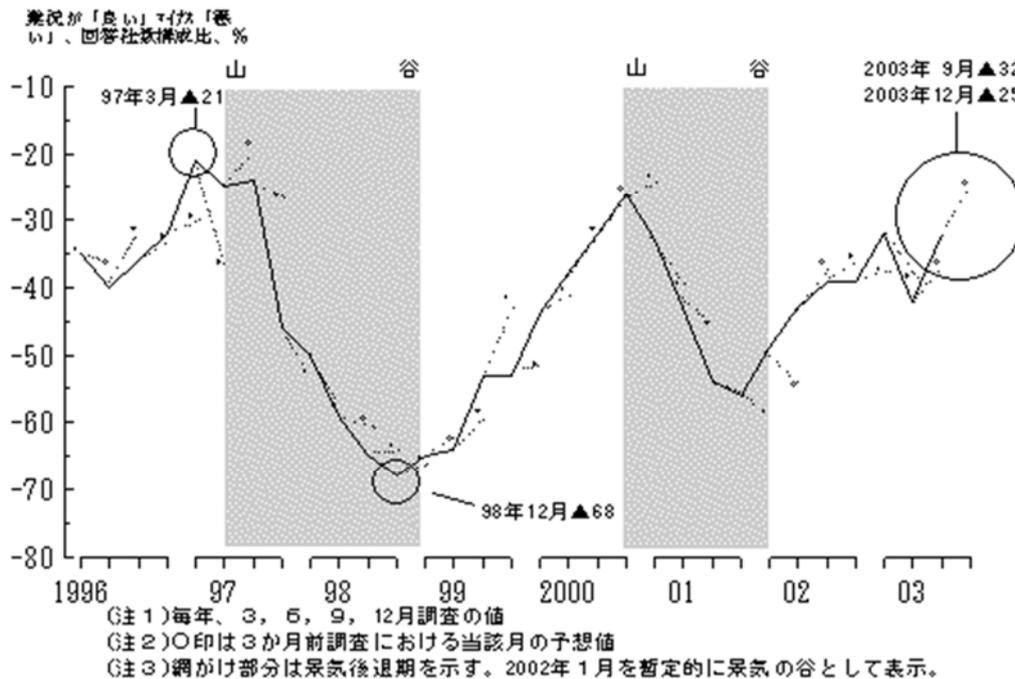
2003年9月末における神奈川県内中堅・中小企業(全産業)の業況判断DI<sub>注</sub>は▲32となった。これは前回6月末調査(▲42)に比べて10ポイントの改善である。

製造・非製造の別にもと、製造業は、前回調査の▲43から今回▲31と12ポイントの大幅改善となった。アセアン、EU向けの乗用車輸出が底堅い輸送機械が「良い」超となったほか、アジア向け輸出が順調な一般機械も「悪い」超幅が大幅に縮小した。一方、電気機械は情報通信機械の生産が落ち込んだことなどからマイナス幅が拡大した。

非製造業では、冷夏の影響などにより、主にレジャー関連のサービスで大幅に悪化したものの、乗用車販売を中心に卸・小売などはマイナス幅が縮小したため、前回調査の▲41から今回▲33と8ポイント改善した。

(注)業況判断DI:業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%。

業況判断D.I.の推移  
 (全産業)



[3か月先の見通し]

2003年12月末時点の業況判断DIは、全産業で▲25と9月末実績(▲32)に比べさらに改善する見通しである。

製造業では、一般機械はマイナス幅の拡大を見込んでいるが、輸送機械は引き続き「良い」超幅となるほか、ほとんどの業種で改善予想となっていることから、「悪い」超幅は▲21と9月末比10ポイント改善

する。

非製造業では、建設、卸・小売、サービスなどで改善予想となっていることから、DI値は▲29と9月末比4ポイントマイナス幅が縮小する見通しである。

足下の業況判断と3か月先の見通し  
(業況判断 DI:業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%)

区分	2003年 3月末	2003年 6月末	2003年 9月末	2003年 12月末 (予想)
全産業	▲32	▲42	▲32(▲37)	▲25
製造業	▲27	▲43	▲31(▲39)	▲21
電気機械	▲37	▲42	▲47(▲40)	▲34
輸送機械	19	▲4	22(▲4)	3
一般機械	▲40	▲53	▲32(▲59)	▲37
非製造業	▲36	▲41	▲33(▲36)	▲29
建設	▲62	▲59	▲55(▲55)	▲45
卸・小売	▲34	▲47	▲21(▲42)	▲19
サービス	▲20	▲21	▲35(▲17)	▲33

(注)カッコ内は2003年6月末調査時点における2003年9月末予想である。

#### [県内企業の来春卒業予定者の採用予定についてのアンケート結果]

(新卒採用者数の増加予定企業は1割強で前年に比べて増加。一方、「採用予定なし」を含めた減少予定企業の割合は6割を占める)

県内中堅・中小企業の来春卒業予定者の採用計画は、今春の実績に比べて「増加」を予定する企業の割合が12%、「横ばい」とする企業が31%、「減少」を予定する企業が7%、「採用予定なし」とする企業が51%となっている。

今回調査では「増加」を予定する企業の割合が前年(2002年9月調査8%)に比べて4ポイント増加している。また、「横ばい」とする企業も前年(2002年9月調査29%)比2ポイント増加した。一方、「減少」予定企業は前年比1ポイント、「採用予定なし」とする企業の割合は同4ポイントそれぞれ減少している。「増加」予定企業割合から「減少」ないしは「採用予定なし」とする企業割合を引いたDI値は▲46と前年調査(▲56)に比べてマイナス幅が大幅に縮小した。

業種別では、製造業のDI値は▲46、非製造業も同じく▲46となっており、前年に比べて、製造は14ポイント、非製造は6ポイントそれぞれマイナス幅が縮小した。このように来春の新卒採用は今年に比べて改善が見込まれる。

なお、企業規模別では、中堅企業が▲38であるのに対し、中小企業では▲56と落ち込んでおり、「採用予定なし」の企業割合も中堅企業が41%であるのに対し、中小企業は63%を占めるなど、中堅企業に比べ中小企業で新規採用に対して消極的な企業割合が高い。

来春卒業予定者の採用計画(回答社数構成比、%)

採用増減	増 加				横ばい	減 少			採用予定なし	D.I.	
	前年実績比増加率			前年実績比増加率							
	50%以上	30%以上 50%未満	30%未満	30%未満		30%以上 50%未満	50%以上				
今回(2003年9月)調査											
全産業	12	6	1	5	31	7	2	2	3	51	▲46
製造業	10	7	1	2	32	4	1	1	2	52	▲46
非製造業	13	5	1	7	29	8	3	2	3	50	▲46
中堅企業	13	6	1	6	35	11	4	2	5	41	▲38
中小企業	11	7	1	3	23	3	0	2	1	63	▲56
前回(2002年9月)調査											
全産業	8	3	2	3	29	8	3	2	3	55	▲56
製造業	7	4	1	2	26	12	4	3	5	56	▲60
非製造業	8	3	2	3	32	6	2	2	2	55	▲52

(注)D.I.：「増加」-（「減少」+「採用予定なし」）の回答社数構成比、%  
\* 全産業には大企業を含む

【本件についてのお問い合わせ先は、下記の担当までお願いいたします】

(株)浜銀総合研究所 調査部

金子、守谷

電話 045-225-2375(ダイヤルイン)